

「東北地方太平洋沖地震」にて被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

今回、静岡県袋井市の市の職員様を初め、NPO法人静岡県災害支援隊・(株)ヒロテック・遠州トラック(株)・神奈川県三浦市の三崎魚河岸運送(有)との共同支援で弊社社員2名が岩手県陸前高田市の市立第一中学校での炊き出し支援を行ってまいりました。

4月3日(日)～9日(土)の7日間の日程で、4日間でおにぎりにして2万5000ヶ以上のご飯の炊き出しを行ってまいりました。

【炊き出し現場撮影】



エースシステム(株)様

ありがとうございました。

心から心から感謝申し上げます。

前略

日本の自然には「慈母の愛」と「厳父の厳しさ」があるといえます。慈母、それは豊かな幸を育む三陸の海。しかし厳父と呼ぶには、あまりにも突然降りかかったすさまじいといしか言いようのない自然の猛威。一瞬にして私たちの眼前から、友を、家族を、多くの人々の様々な夢や希望を持ち去ってしまった巨大な波。あまりにも酷にすぎる。手加減なしの折檻さながらの天災。

悲しくて、悔しくて、とてもやりきれなく、言葉を失ってしまいました。途方に暮れ、明日を、いえ今を、たった今をどう生きていけばいいのかわからない状況の中に、皆様が差し伸べて下さった温かい心、おもてなし、細かい心遣い。

「落ちぶれても袖に涙のかかる時こそ、人の心の誠、温かさが身にしみます。」

有り難く、有り難く、4日間にわたってのおいしいおいしいおにぎり、本当にごちそうさまでした。再起に向け、がんばる勇気をいただきました。

これから、どんな困難、どんな生活が待っているか想像もつきませんが、上を向いて前を見て一步一步、前へ前へ、生かされた仲間たちと共に歩んでいきたいと思えます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝を念じ、お礼の言葉に代えさせていただきます。ありがとうございました。

草々

平成 23 年 4 月 13 日

岩手県陸前高田市高田町字鳴石 5-1

陸前高田市立第一中学校避難所 一同